

平成31年

建設文教委員会

2月22日

豊明市議会

建設文教委員会会議録

平成31年 2月22日

午後 3時50分 開会

午後 4時18分 閉会

1. 出席委員

委員長	鵜飼 貞雄	副委員長	近藤 善人
委員	後藤 学	委員	郷右近 修
委員	清水 義昭	委員	近藤 千鶴
議長	杉浦 光男		

2. 欠席委員

委員 蟹井 智行

3. 職務のため出席した議会事務局職員の職、氏名

議会事務局長	鈴木 美智雄	議事課長	近藤 恒明
議事課長補佐 兼議事担当係長	水野 美樹	庶務担当係長	花井 悟之

4. 説明のため出席した者の職、氏名

市長	小浮 正典	副市長	坪野 順司
教育長	伏屋 一幸	教育部長	小串 真美
学校教育課長	樋口 進	学校教育課長補佐	後藤 明紀

5. 傍聴議員

富永 秀一	宮本 英彦	ふじえ 真理子	村山 金敏
早川 直彦	山盛 さちえ	毛受 明宏	近藤 郁子
三浦 桂司	一色 美智子		

6. 傍聴者

なし

午後3時50分開会

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） ただいまより建設文教委員会を開会いたします。

なお、蟹井委員より欠席の届けが出ておりますので、御報告いたします。

では、会議に先立ちまして、市長より挨拶をお願いします。

小浮市長。

○市長（小浮正典君） 本会議の初日に休憩をとっていただいて、本建設文教委員会を開いていただきまして、まことにありがとうございます。

本日のこの建設文教委員会に付託されました案件は、議案第38号 財産の買入れについて、1件でございます。初日の採決を我々としてはお願いしております。ぜひとも慎重なる審議、かつ早期の審議をぜひともこの委員会でもお願いしたいと思います。

以上です。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） ありがとうございます。

続いて、議長より挨拶をお願いします。

杉浦議長。

○議長（杉浦光男議員） 本当に慎重審議、極めて重要なことですので、よろしく願いいたします。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） ありがとうございます。

これより会議を開きます。

ここでお諮りいたします。市長は自席待機といたしたいが、御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 御異議なしと認めます。よって、市長は退席願います。

なお、市長におかれましては、答弁を求める機会がある場合には出席をいただきますので、御承知おき願います。

（市長退席をなす）

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 本日の傍聴については、申し合わせに従い15名以内とし、委員長において一般傍聴者の入室を許可します。

本日の議事につきましては、本委員会に付託されました案件につきまして、お手元に配付いたしました議題に従い会議を進めます。

なお、当局におかれましては、反問権を行使される場合は意思表示を明確にされ、論点を整理して反問されますようお願いいたします。

それでは、議案第38号 財産の買入れについて（空調機）を議題といたします。

本案件につきまして、理事者より簡潔に説明を求めます。

樋口学校教育課長。

○学校教育課長（樋口 進君） それでは、議案第38号 財産の買入れについて御説明をいたします。

次のとおり、財産を買い入れるものといたします。物品名、空調機。納入場所、豊明市阿野町茶屋浦地内ほか。数量、282台。買入れ金額、3,468万9,384円。買入れ先、豊明市三崎町中ノ坪26番地7、株式会社エディオン豊明店店長、御園三知。契約の方法、7社の指名競争入札。

この案を提出いたしますのは、各小学校に空調機を買い入れるため、必要があるからでございます。

以上でございます。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 小串教育部長。

○教育部長（小串真美君） 先ほどの私の本会議場での早川議員への御答弁で、誤りがありましたので、後ほど本会議場でも訂正させていただきたいと思いますが、この委員会での審議に影響がするといけませんので、ここでも申し上げておきたいと思います。

特別支援教室が282台の中に含まれるかということでしたが、私、特別教室と少し勘違いをしまして答弁をしてしまいました。282台の中に特別支援教室は含んでおりますので、よろしく願いいたします。申しわけありませんでした。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 理事者の説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑のある方は挙手を願います。

後藤委員。

○後藤 学委員 資料請求をお願いしたいんですけども、今回は製品を指定せずに、仕様で入札をされたということですので、その仕様書を資料請求したいと思いますので、よろしく願いいたします。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） ただいま後藤委員から資料請求がありました。

後藤委員より、その資料請求の趣旨、どのようなもので使うかという説明できますか。

後藤委員。

○後藤 学委員 製品であれば、どのようなものかということがよくわかりますけれども、仕様で入札を行うということになると、どのような機械なのかという、機械といいますが、空調機なのかということがなかなかわかりにくいですので、そのことを確認するためにお願いしたいと思っております。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） では、当局において資料は御用意できますか。
樋口課長。

○学校教育課長（樋口 進君） 用意できます。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 時間はどれほどかかりますでしょうか。
（10分ほどいただければの声あり）

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） お諮りします。本委員会として資料要求することに賛成の方の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 賛成全員です。

では、当局においては速やかに資料の用意をお願いします。

では、資料がそろそろ前に、何か質疑がございましたら。

郷右近委員。

○郷右近 修委員 282台の空調機を一括で購入し、それが、工事については、この間もお話しいただいたように、学校現場ごとの進捗によって、またその進みぐあいによって、どの時期にどれぐらい行うかが、大変切迫した工事状況になるというふうにお話しいただいています。

こういったものを配送して、そういう、工事の都合にあわせて供給する場合に、そういった個別の細かな配送とか、管理なんかも必要になるのかなと思ったので、そういったサービスというか、ことも踏まえて契約がされているのでしょうか。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 答弁を願います。

樋口課長。

○学校教育課長（樋口 進君） 基本的には、スケジュールに合わせて納入をしていただくという形になっておりますが、ピンポイントで、なかなか保管をしてというわけにはいきませんので、ある程度は学校のほうでの一時保管という部分があると思いますけれども、そんなに長期ではないというふうには思っております。

以上です。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） ほかにございませんか。

清水委員。

○清水義昭委員 先ほど議案、本会議の質疑でもあったんですけども、288台が282台になっているということで、既設教室があったということだったんですけども、これ、何教室、既設の教室がありますか。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 答弁願います。

樋口課長。

○学校教育課長（樋口 進君） 3教室になります。

○建設文教委員長（鶴飼貞雄議員） 清水委員。

○清水義昭委員 その3教室についているエアコンというのは、いつごろつけられたものかというのはわかりますか。

○建設文教委員長（鶴飼貞雄議員） 答弁願います。

樋口課長。

○学校教育課長（樋口 進君） 済みません、記憶の中でははっきりしていませんけれども、場所については、沓掛小学校の適応指導の教室、特別支援教室に1カ所と、それから豊明小学校の線路側のほうに2教室つけております。そんなに古くはないというような記憶がありまして、ごめんなさい、正式なものについてはお調べしないとということでございます。

以上です。

○建設文教委員長（鶴飼貞雄議員） ほかにございませんか。

清水委員。

○清水義昭委員 聞きたかったのは、買いかえの時期というか、例えば10年とか15年とかたっていると、一緒にやっちゃったほうが、さっきスケールメリットという話もあったんでというふうだったんで、できれば、つけた年度をわかればお願いしたいです。

○建設文教委員長（鶴飼貞雄議員） 答弁願います。

樋口課長。

○学校教育課長（樋口 進君） そんな長いスパンではございません。本当に最近という言い方ではございますけど、一度お時間いただければ。

○建設文教委員長（鶴飼貞雄議員） 樋口課長。

○学校教育課長（樋口 進君） 沓掛小学校のほうにつきましては、2年前に設置をしております。もう一個のほうの豊明小学校のほうについては、すぐ更新をしなければならぬというようなものではございません。

以上です。

○建設文教委員長（鶴飼貞雄議員） ほかにございませんか。

（資料のほうが御用意できましたのでの声あり）

○建設文教委員長（鶴飼貞雄議員） 資料の用意はできておりますか。

樋口課長。

○学校教育課長（樋口 進君） 資料のほう、用意できましたので、配付させていただきます。

たいと思います。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） では、事務局において配付を願います。

（事務局資料配付）

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） では、ただいま配付されました資料につきまして、当局より簡単に御説明願います。

樋口課長。

○学校教育課長（樋口 進君） それでは、仕様書のほうにつきまして御説明をいたしません。

3番目の規格のところでございます。品名につきましては、壁かけ型ルームエアコン。薄型マルチリモコンつきと書いてありますが、この薄型というのは、何センチということはありませんで、リモコンというふうに考えていただければ結構です。

能力につきましては、冷房能力が7.1キロ、暖房能力が8.5キロでございます。

フィルターの自動掃除機能がついているものということとなっております。

数量につきましては、それぞれ、学校のほうについて何台かということで、御記入をさせていただきます。

特記事項といたしまして4点ございまして、1点目につきまして、取り付けは、別にエアコン設置工事とエアコンスイッチ付帯工事を発注するという条件になっております。

2番目につきましては、納品につきまして、先ほど御質問はありましたけれども、スケジュールに合わせて各学校へ納めていくということでございまして、6月までにというような形にはなっております。

それから3番目、1校に対して納品するルームエアコンは、同一メーカーの同一機種といたしますというような条件にしてあります。

それと4番目につきましては、今回議決をいただきましてということになりますけれども、仮契約については、締結をしましてから、この議会において承認をいただくというような条件をつけております。

以上でございます。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 説明、ありがとうございました。

質疑ございますか。

後藤委員。

○後藤 学委員 同一メーカーの同一機種ということですが、国産とは書いてないんですけれども、例えば韓国産とか台湾産とかというようなもので、この条件に当てはまるものがあるのかなのか、私は知りませんが、そういったものも、この仕様書

だと、そういったものが使用される可能性もあるということだと思いますが、その点についてはいかがですか。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 答弁願います。

樋口課長。

○学校教育課長（樋口 進君） そのとおりです。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） ほかにございませんか。

後藤委員。

○後藤 学委員 国産あるいは外国製品になるかもしれないということです。

もう一つ、例えば国産品であっても、型落ちですね、そういったものが入ってくる可能性も、そうなるかとあるということなんでしょうか。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 答弁願います。

樋口課長。

○学校教育課長（樋口 進君） そのとおりでございます。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） ほかにございませんか。

後藤委員。

○後藤 学委員 以前に、沓掛小学校の特別支援教室で試験をしたというようなお話がありまして、そこは1階だし、それから、沓掛は比較的市内では涼しいところなので、その試験で、確実に冷えるかどうかの確認は十分できないんじゃないかというような指摘をしたときに、その後また確認をされたという説明が、たしか教育長からあったというふうに記憶しておりますが、そのときに使った機種、今回の仕様と比較すると、それはどういったものだったのでしょうか。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 答弁願います。

樋口課長。

○学校教育課長（樋口 進君） 能力は一緒でございます。

以上です。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） ほかにございませんか。

後藤委員。

○後藤 学委員 能力は同じということは、能力といいますか、規格として同じなんですか。壁かけ型ルームエアコンで、冷房7.1キロワット、暖房8.5キロワットということなんでしょうか。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 答弁願います。

樋口課長。

○学校教育課長（樋口 進君） そのとおりです。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） ほかにございませんか。

後藤委員。

○後藤 学委員 以前に、省エネ機能について条件をつけるという、そういう答弁もありましたけれども、その条件がこの仕様ではついていないわけですが、どのようにしてそういった省エネということについての性能は担保されるのでしょうか。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 答弁願います。

樋口課長。

○学校教育課長（樋口 進君） その機能につきましては、フィルターの掃除機能という部分で賄っておるといふふうに考えております。

以上です。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） ほかにございませんか。

後藤委員。

○後藤 学委員 フィルターの掃除機能で省エネができるというふうには、ちょっと私、全くのど素人ですが、ど素人でもちょっとそれは考えられないんじゃないかなと思います。もう少しわかりやすく説明をしていただきたいと思います。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 答弁願います。

小串部長。

○教育部長（小串真美君） フィルターを定期的に掃除するということは、冷房効率に非常に効果大きいということは周知の事実だと思います。

あと、先ほど型落ちのお話でしたが、今の機種はほとんど省エネになっているということ、それから、何年も前の型が残っているというようなこともないというふうにお聞きしておりますので、導入されている機種につきましては、一定の省エネ機能は有しているというふうに考えております。

以上です。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） ほかにございませんか。

後藤委員。

○後藤 学委員 実は、入札でこの業者が決まったわけですが、入札がどうなっているかなということで情報公開コーナーへ見に行きましたけれども、なかなか公開されていなくて、きのう、おとといですか、電話でお聞きしたわけですが、おととい公開されたということです。

それで、議会で即決を求めるといふことであれば、入札が済んだらすぐに情報公開する、

あるいは、議会説明のときにその結果を出すというようなことが必要かなと思いますけれども、ちなみに入札はいつ行われたんでしょうか。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 答弁願います。

樋口課長。

○学校教育課長（樋口 進君） 入札は2月14日に行われております。木曜日の午後2時から実施しております。

以上です。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） ほかにございませんか。

後藤委員。

○後藤 学委員 済みません、結構です。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） よろしいですか。

ほかにございませんか。

じゃ、樋口課長、先に。

○学校教育課長（樋口 進君） 先ほどの議員の、豊明小学校のほうの設置ですけれども、平成12年度に設置をしております。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 平成12年で間違いはないですか。

（はい、平成12年にの声あり）

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） ほかにございませんか。

清水委員。

○清水義昭委員 ちょっとすぐ答えられないかもわからないんですけども、平成12年に納入されたものというのは、例えば、その部品のメーカーの取り置きの間だとか、あと、保証的なものだとかというのはどうなっているのかというのが聞きたいです。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 答弁願います。

樋口課長。

○学校教育課長（樋口 進君） 保証期間については1年だと思いますので、それ以降については保証には当たりませんが、物としては、大体10年から15年というふう聞いておりますので、物としてはまだ十分対応できる……。

（十分の声あり）

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 先ほどの答弁ですと、平成12年の導入ということで、もう19年。今31年なので。

2012年ではないですか、間違いはないですか。

小串部長。

○教育部長（小串真美君） 校長室だとか職員室にも、同じ時期に入っている学校が幾つかございまして、今、清水委員、多分御心配されているのは、老朽化ということだと思います。

この教室については、使用頻度が非常に低いというふう聞いておまして、今現在、まだ全然傷んでいないということです。

職員室、校長室の空調機が傷んでいる学校も出始めておりますので、そのタイミングでというのも一方で思っておりますが、今回は、まだ使える段階、状態でございますので、この豊明小学校の2教室については入れておりません。

今後、先ほど少しお話した、その余裕教室を使った授業などで必要になるようなケースも想定されますし、そういったときに、この豊明小学校のものが傷んでいれば、今回は配線を引いてエアコンをつけるという形で稼働させることができますので、あわせて考えていきたいと思っております。

終わります。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） ほかにございせんか。

後藤委員。

○後藤 学委員 先ほど、外国産もあり得るといようなお話でしたけれども、これから契約するに当たって、契約の条件として、国産といようなことを条件にするといことはできないでしょうか。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 答弁願います。

樋口課長。

○学校教育課長（樋口 進君） もう既に仮契約が終わっておりますので、条件を後でつけるといことはできません。

以上です。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） ほかにございせんか。

後藤委員。

○後藤 学委員 そういことについての交渉をされる考えもないといことでしょうか。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 答弁願います。

樋口課長。

○学校教育課長（樋口 進君） 特に今のところは考えておりません。外国製品であるとか、国産製品であるとかによって、品質の有無についてまでは私どものほうは考えておりません。

○建設文教委員長（鶴飼貞雄議員） 続いて、小串部長。

○教育部長（小串真美君） 済みません、ちょっと反問させていただきたいので、よろしいでしょうか。

○建設文教委員長（鶴飼貞雄議員） 少々お待ちください。

では、ただいま小串部長より反問の申し出がありました。

では、小串部長、反問を願います。

○教育部長（小串真美君） 今、後藤委員の質問をお聞きしていると、外国製はだめだというふうに感じ取れたんですが、そういうことなんでしょうか。

○建設文教委員長（鶴飼貞雄議員） 後藤委員、答弁願います。

○後藤 学委員 先ほど質問のときにも申し上げましたように、私はこういう機械のことについてはそれほど詳しくありませんので、外国製品が劣るといふふうに断定はできないと思いますが、一般的に言って、私は、国産のほうが安心だろうという、そういう前提で質問をしております。

○建設文教委員長（鶴飼貞雄議員） 反問はよろしいですか。

小串部長。

○教育部長（小串真美君） 一定の出力だとか、条件をつけてやっておりますので、仮に外国産になっても大きな問題にはならないかなというふうには考えております。

今、仮契約を終わっている状況で、こういった契約議決を上げさせていただいておりますので、そこで、国産に仕様を変えたらどうかという御提案のような質問だったかと思いますが、それをやろうとすると、明らかに外国産を排除してほしいというような意図にとれましたので、反問をさせていただきました。

今からこの部分の変更は非常に難しいというか、できないと思っておりますので、このまま契約のほうをさせていただければなと思います。

以上です。ありがとうございました。

○建設文教委員長（鶴飼貞雄議員） それで、今のはもう反問ではないですね。

では、質疑を再開します。

後藤委員。

○後藤 学委員 今のことも関連するかもしれませんが、納入された製品で支障があった場合、あるいは納入が順調に行われなかった場合、そういった場合の責任といたしますか、対応といたしますか、そういったことについては、契約の中でどのようにうたわれるということになるんでしょうか。

○建設文教委員長（鶴飼貞雄議員） 答弁を願います。

樋口課長。

○学校教育課長（樋口 進君） そういった場合は、契約不履行という形になると思いますので、それなりの対応をしてみたいと思います。

以上です。

○建設文教委員長（鶴飼貞雄議員） ほかにございませんか。

後藤委員。

○後藤 学委員 確認ですけれども、つけてすぐに調子が悪いかというようなことはないと思いますけれども、通常の耐用年数を経ないうちに悪くなるというようなこともあり得るかなと思いますけれども、そういった場合については、どのような対応をすることになっていくんでしょうか。

○建設文教委員長（鶴飼貞雄議員） 答弁願います。

樋口課長。

○学校教育課長（樋口 進君） エアコンに限らず、これはメーカー保証の範疇になると思いますので、そういった対応をしてみたいと思います。

○建設文教委員長（鶴飼貞雄議員） ほかにございませんか。

清水委員。

○清水義昭委員 今回のこの空調機というのは、ちょっと確認なんですけれども、どれぐらいの期間使うというような想定、何年、10年、15年とかあると思うんですが、どれぐらいの期間使うというふうに想定していますでしょうか。

○建設文教委員長（鶴飼貞雄議員） 答弁願います。

樋口課長。

○学校教育課長（樋口 進君） 基本的には、10年というふうに考えておりますけれども、支障がなければ、20年までもつかなというふうには思っておりますので、弾力的に幅を設けておりますけれども、10年から20年というふうに考えております。

以上です。

○建設文教委員長（鶴飼貞雄議員） ほかにございませんか。

清水委員。

○清水義昭委員 豊明小学校に今2教室ついているものというのは、ルームエアコンタイプですか。

○建設文教委員長（鶴飼貞雄議員） 答弁願います。

樋口課長。

○学校教育課長（樋口 進君） いえ、違います。

○建設文教委員長（鶴飼貞雄議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○建設文教委員長（鶴飼貞雄議員） 以上で質疑を終結し、討論に入ります。

討論のある方は挙手を願います。

後藤委員。

○後藤 学委員 今回の入札結果を見て、入札結果の数字を見る限りでは、入札に問題はなかったかなというふうに思っております。

それから、製品指定をせずに、仕様で入札をされたという点についても、そのことで競争性が増すということは考えられる、そういうことを狙って行われたと思うので、その点については理解をいたしますが、逆に、先ほど来、質問をしておりますように、製品指定がしていない、仕様だけしかしていないということで、不測の問題が起り得る可能性もなきにしもあらずかなというふうに思いますので、そういったことにきちんと対応できるような契約をしていただきたいということを申し上げておきたいと思います。

それから、もう一点、入札の日が2月14日であったということですがけれども、議会で即決を求めるのであれば、これは、我々としては、無理をしてここで審査をしておるわけですので、早い時期に情報公開コーナーに出す、あるいは議案説明のときに配るというような、情報提供をきちんとする。こういうことは、担当レベルではなかなか気がつかないんですね。こういう場に出ている課長なり部長なり、あるいは教育長なり副市長なり、それなりの立場にある方が、きちんとそういうところを気をつけて、情報提供するような指導をしていただきたいというふうに思います。

以上で討論を終わります。

○建設文教委員長（鶴飼貞雄議員） 賛成……。

（ああ、賛成。賛成の立場で討論を終わりますの声あり）

○建設文教委員長（鶴飼貞雄議員） ほかにございませんか。

清水委員。

○清水義昭委員 賛成の立場です。

ちょっと討論するつもりはなかったんですけども、豊明小学校に2つついているものが、平成12年につけたということは、それより古いというようなもの。この手の製品、家電製品はそうなんですけども、製造が終わってから何年間は部品を取り置きするけども、それ以降はもう部品をつくりませんよというようなことになっているはずですので、今回導入するものが、大体10年とか、15年とか、20年とか使うというようなお話ですので、スケールメリットも出るということも考えて、やられたらよかったのかなと。20年ほど前につけ

たものに関しては、新しいものを取りつけるというふうな方向でもよかったのかなというふうにはちょっと思いますけども、速やかにつけていただきたいということをお願いして、賛成します。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 以上で討論を終結し、採決に入ります。

議案第38号は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 御異議なしと認めます。よって、議案第38号は、全会一致により原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で、本委員会に付託されました案件の審査は終了いたしました。

お諮りいたします。委員会報告書については私に一任願えますか。

（異議なしの声あり）

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） ありがとうございます。

委員会報告書については例に従い提出をさせていただきます。

慎重な御審査、御苦労さまでした。これにて建設文教委員会を閉会いたします。

午後4時18分閉会